

| レース名  | 斤量 | クラス | コース | 距離     | 馬場  | レース質 | 荒れ度 | 自信度 |
|-------|----|-----|-----|--------|-----|------|-----|-----|
| 阪神カップ | 別定 | GII | 阪神  | 芝1400m | 良想定 | 平坦   | 中荒れ | D   |

| 枠番 | 名前        | 騎手  | 父            | 父系統       | 母父             | 母父系統      | 血統 | 適性 | 能力 | データ | ベース | 総合 | 人気 | 印  | 結果 | 大駆値 |
|----|-----------|-----|--------------|-----------|----------------|-----------|----|----|----|-----|-----|----|----|----|----|-----|
| 1  | クリノガウディー  | 幸   | スクリーンヒーロー    | ロベルト      | ディアブロ          | ヘイロー      | B  | B  | B  | C   | A   | B  | 7  | ☆  | 5  | 2   |
| 2  | レインボーフラッグ | 岩田望 | ジャングルボケット    | グレイソヴリン   | ダンスインザダーク      | サンデーサイレンス | C  | A  | C  | D   | C   | C  | 10 | △5 | 7  | 3   |
| 3  | イベリス      | 酒井  | ロードカナロア      | キングマンボ    | ボストンハーバー       | シアトルスルー   | B  | C  | C  | C   | B   | C  | 9  | 消  | 6  | 3   |
| 4  | ヤマカツマーメイド | 斎藤  | ロードカナロア      | キングマンボ    | グラスワンダー        | ロベルト      | B  | B  | C  | C   | A   | B  | 12 | △1 | 13 | -1  |
| 5  | クラヴィスオレア  | 木幡育 | レッドスバーダ      | ヘイロー      | キングヘイロー        | リファール     | B  | B  | C  | C   | C   | C  | 11 | △4 | 14 | -3  |
| 6  | ダノンファンタジー | 藤岡佑 | ディーブインパクト    | サンデーサイレンス | Not For Sale   | グレイソヴリン   | C  | A  | B  | C   | A   | B  | 4  | ◎  | 1  | 3   |
| 7  | ステルヴィオ    | 池添  | ロードカナロア      | キングマンボ    | ファルブラヴ         | ノーザンダンサー  | B  | C  | C  | C   | B   | C  | 2  | △2 | 12 | -10 |
| 8  | フィアーノロマーノ | 団野  | Fastnet Rock | デインヒル     | Lion Heart     | ストームキャット  | B  | B  | B  | C   | B   | B  | 3  | ▲  | 9  | -6  |
| 9  | サウンドキアラ   | 松山  | ディーブインパクト    | サンデーサイレンス | アグネスデジタル       | ミスタービズネス  | C  | B  | C  | B   | C   | C  | 5  | 消  | 4  | 1   |
| 10 | タマモイトウ    | 藤岡康 | エイシンフラッシュ    | キングマンボ    | メジロライアン        | ノーザンテースト  | D  | D  | E  | D   | E   | E  | 15 | 消  | 11 | 4   |
| 11 | ジャンダルム    | 狭野極 | Kitten s Joy | サドラーズウェルズ | Sunday Silence | サンデーサイレンス | C  | C  | C  | C   | D   | D  | 8  | △3 | 7  | 1   |
| 12 | インディチャンプ  | 福永  | ステイゴールド      | サンデーサイレンス | キングカメハメハ       | キングマンボ    | B  | B  | A  | B   | B   | A  | 1  | ○  | 3  | -2  |
| 13 | ブラックムーン   | 和田竜 | アドマイヤムーン     | ミスタービズネス  | ジェネラス          | ニジンスキー    | B  | C  | E  | C   | E   | E  | 16 | 消  | 10 | 6   |
| 14 | キングハート    | 小崎  | オレハマッテルゼ     | サンデーサイレンス | マイネルラヴ         | ミスタービズネス  | C  | C  | C  | E   | D   | D  | 14 | 消  | 15 | -1  |
| 15 | ミッキーブリランテ | 松若  | ディーブリランテ     | サンデーサイレンス | Dansili        | デインヒル     | C  | C  | C  | C   | D   | D  | 13 | 消  | 16 | -3  |
| 16 | マルターズディオサ | 田辺  | キズナ          | サンデーサイレンス | Grand Slam     | ミスタービズネス  | C  | C  | B  | B   | D   | D  | 6  | △6 | 2  | 4   |
|    |           |     |              |           |                |           |    |    |    |     |     |    |    |    |    |     |
|    |           |     |              |           |                |           |    |    |    |     |     |    |    |    |    |     |

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持)

※評価はこのレース中の相対評価になります

| PREVIEW                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 阪神カップは芝1400mというJRAでは最も軽視されている距離で行われる重賞。そんなわけもあって、絶妙に1200mにも1600mにも適性がない1400m巧者が何度も激走する傾向があり、とにかくリピーターが強いというのは週中の考察でも書いた通り。                                                                            |
| 冬の阪神の最終週に行われる芝1400m戦ということで、一見すると外差しがズバズバ決まりそうなイメージを持ちがちだが、近年のレース結果を見ても傾向はその真逆。過去3年の直線入り口のキャブチャ画像を見ても、上位好走馬のほとんどがインをロスなく立ち回ってきた馬ばかり。外を回って差してきたのはGI好走実績があるディーブインパクト産駒のサングレーザーぐらいなもんでした。                 |
| 今の阪神芝を見ても最終週と言っても見た目ほどインの馬場は悪くなさそうなコンディション。朝日杯FSの1400m通過時計=1:20:3から逆算しても、決着時計は1分19秒台になるのは間違いなさそうですし、その速い時計に対応するとなるとロスなく立ち回れる馬の方が有利になりそう。外からズバツと差してくるような馬よりは、内の荒れた馬場をこなしつつスムーズに立ち回れる馬を上位評価とした方が良さそうです。 |
| 本命はもうこのメンバーに入れば◎インディチャンプが抜けている。ここ1年半ほどの戦績を見ても、マイルの距離で負けたのはアーモンドアイとグランアレグリアだけ。もう前走のマイルCSは1600mの世界一決定戦のようなレベルだったと思いますし、あれだけ走れていれば今回は断然の存在。ピッチ走法なので内回りコースも合いそうですし、何よりもここでは能力が断然上位だろう。                    |
| REVIEW                                                                                                                                                                                                |
| 阪神競馬場は最終週ながら時計の速い馬場。内枠からイベリスがスツと逃げる展開になって平均ベース。インの絶好位から競馬ができたダノンファンタジーがこの距離で一変しての圧勝となった。インディチャンプは外枠で力を発揮しきれなかったか。                                                                                     |

※文字色の意味 2020/12/26

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

| 血統                                                                                                                                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 同条件で行われる阪神カップと阪急杯を併せてもとにかくフジキセキ系統の馬の活躍が目立つレース近年だけでも5頭の勝ち馬が出ていますし、それだけフジキセキ系統に適性が合う舞台か。                                                              |
| 適性                                                                                                                                                  |
| 内回りコース使用で前半が下り坂になるため速いペースになりやすい。ペースが緩まない中で最後にビュンと脚が使える馬が有利。                                                                                         |
| データ                                                                                                                                                 |
| ×7歳以上で当日8番人気以下(0-0-0-17)<br>×関西馬で関東所属騎手騎乗(0-0-0-13)<br>△前走G2・G3で6着以下(0-0-1-27)<br>○距離短縮組の成績が優秀<br>△間隔中2週以内(0-0-1-3)                                 |
| ベース                                                                                                                                                 |
| 逃げ候補はクラヴィスオレアカイベリスのどちらか。2頭が内枠を引きましたし、クラヴィスオレアが何が何でも譲らないスタイルの木幡育騎手となると隊列はすぐに落ち着きそう。そこまで外差しは決まらないだろう。                                                 |
| 危険な馬                                                                                                                                                |
| ステルヴィオ=京王杯SGは得意な左回りで積極策で展開も向いた感じ。スワンSは外差し馬場のスローペース戦を先行して完璧な競馬ができていた。どうもGIを勝利した頃ほどの能力はなさそうですし、右回りの1400mではそこまで強い馬ではなさそう。人気でそこまで買いたい馬ではない。             |
| 妙味大な馬                                                                                                                                               |
| ダノンファンタジー=早熟、早熟と騒がれているが、ヴィクトリアマイルであれだけの時計、着差で走れている馬が弱いはずがなく、阪神牝馬Sの内容などを見ても古馬になった今はマイルが若干長いだろう。今回はベストに見える1400mである程度溜めて乗ってくるだろう藤岡騎手もプラス。              |
| 穴馬                                                                                                                                                  |
| ヤマカツマーメイド=フィリーズレビュー2着の内容などを見ても今回の条件はベスト。近走は動体披露や馬場が合わなかったりと敗因ははっきりしていますし、その中でもキーンランドCは早い先頭で非常に見所ある内容。今回はベスト条件で完璧に立ち回れそうな感じがしますし、人気も程々ならば穴で面白い一頭だろう。 |
| タイム                                                                                                                                                 |
| 1:19:07 34 34.3                                                                                                                                     |
| ラップタイム                                                                                                                                              |
| 12.1 - 10.8 - 11.1 - 11.4 - 11.3 - 11.4 - 11.6                                                                                                      |

Copyright (C) 2014 - KAZ  
AllRightsReserved.  
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

| 枠番 | 名前        | 騎手  | 印  | 総合評価 | 想定人気 | PREVIEW                                                                                                                                                                  | 結果 | REVIEW                                                                                       |
|----|-----------|-----|----|------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | クリノガウディー  | 幸   | ★  | B    | 7    | 高松宮記念で幻の1着になったが、あのレースはスローペースだったから1200mに対応できた感じ。本質的には1200mは短そうで、ベストは若干タツな馬場の芝1400mぐらいだろう。阪急杯はハイペースを先行して脚がたまらなかったのが敗因ですし、今回も幸騎手は不安だが、この条件の1枠はいかにも含めいそうなので上位評価でいいんじゃないだろうか。 | 5  | ある程度溜める騎乗で良さは出たか。そこまでキレる馬ではないので高連決着がダメだった感じも。距離的にはこれぐらいがいい感じがします。                            |
| 2  | レインボーフラッグ | 岩田望 | △5 | C    | 10   | とにかく1400mで一瞬の脚を使って良さが出る馬で今回の条件での内枠はベスト条件。さすがに相手が強いとは思いますが、阪急杯でも差がない競馬ができていますし、完璧に捌ければ3着ぐらいはあっていい感じがします。                                                                  | 7  | やはり1400mでインから脚を伸ばす競馬ならこれくらいはやれる。オープンなら上位だが、そろそろ能力の衰えが見られないかと言う点は心配だ。                         |
| 3  | イベリス      | 酒井  | 消  | C    | 9    | 前走は距離が若干長かった感じで、オーロCは外差し馬場に泣いたか。3歳時ほどはまだ復調してきてはいない感じだが、今回ぐらいの距離で楽に先行できればやれても良さそうな感じ。絶対好脚を引くことができませんでしたし、人気がないなら抑えておいてもいいか。                                               | 6  | スツと送けて見せ場十分の競馬。今なら1200mに戻せばそれなりに重賞でも戦えそうな感じがします。                                             |
| 4  | ヤマカツマーメイド | 斎藤  | △1 | B    | 12   | フリーズレビュー2着の内容などを見て今回の条件はベスト。近走は動続披露や馬場が合わなかったりと敗因ははっきりしていますし、その中でもキーンランドCは早め先頭で非常に見所ある内容。今回はベスト条件で完璧に立ち回れそうな感じがしますし、人気も程々ならば穴で面白い一頭だろう。                                  | 13 | 積極策を取ったが何もできずに惨敗。大幅馬体増で走れる状態になかったか。なかなか立て直してくるまでは買いつらい。                                      |
| 5  | クラヴィスオレア  | 木幡育 | △4 | C    | 11   | 前走はオープン初戦で外差し馬場で逃げたにしてはまずまずの内容。阪神カップは2年連続で逃げた馬が粘り込んでいますし、今回のメンバーを見てイベリスさえ控えてくれれば素な単騎逃げが打てそう。枠順も良さそうですし、全く人気がないならばこは印を売っていいんじゃないだろうか。                                     | 14 | イベリスに主張されて逃げられず。とにかくハナさえ奪えばオープンぐらいならやれていいイメージ。こういうタイプは惨敗してもあまり気にしない方がいいか。                    |
| 6  | ダノンファンタジー | 藤岡佑 | ◎  | B    | 4    | 早熟、早熟と騒がれているが、ヴィクトリアマイルであれだけの時計、着差で走れている馬が弱いはずがなく、阪神牝馬Sの内容などを見ても古馬になった今はマイルが若干長いだろう。今回はベストに見え1400mである程度溜めて乗ってくるだろう藤岡騎手もプラス。いかにも玄人人気しそうですが、普通に買える馬だと思います。                 | 1  | やはりこの条件に適性があった。藤岡騎手が完璧な捌きを見せたが、この内容なら文句ない。ただ昨年のグランアレグリアと違って1200mとなると微妙そう。1400m限定の馬になっていきそうだ。 |
| 7  | ステルヴィオ    | 池添  | △2 | C    | 2    | 京王杯Siは得意な左回りで積極策で展開も向いた感じ。スワンSは外差し馬場のスローペース戦を先行して完璧な競馬ができていた。どうもGIを勝利した頃ほどの能力はなさそうですし、右回りの1400mではそこまで強い馬ではなさそう。今回も相手なりにには走りそうな感じはするが、人気でそこまで買いたい馬ではない。                   | 12 | 今回は得意ではない右回りコースで出遅れ。ただ、それにしても負けすぎない感じがしますし、ちょっとこの結果はどうだろうか。                                  |
| 8  | フィアーノロマーノ | 団野  | ▲  | B    | 3    | 昨年のこのレースの1着馬。とにかく坂のある阪神コースが得意な感じで、最近阪神コースの短距離戦では全く崩れていない。前走も京阪杯でしっかりと走りまし、こも引き続き能力上位。ただ、ホープフルSと同日で抜ったことで鞍上が団野騎手になった点がどうなるだろうか。                                           | 9  | 団野騎手はまずまずの騎乗だったと思うが、最後は全く伸びなかった。馬のコンディションが落ちていたんだろうか。                                        |
| 9  | サウンドキアラ   | 松山  | 消  | C    | 5    | 春は絶対調のレース内容だったが、秋の2戦が不甲斐ないレースぶり。スワンSは外差し馬場で内枠だったにしても負けすぎですし、マイルCSも外を回ったとはいえ完璧なレース内容から伸びあぐねた。ここに入っても特に強調はできない感じがします。                                                      | 4  | 淡々と流れる1400m戦でパフォーマンスを上げてきた。ただ、春の出来ならば馬券圏内には来ていたと思いますし、来年は6歳になるとなるかどうか。                       |
| 10 | タマモメイトウ   | 藤岡康 | 消  | E    | 15   | 1200mのオープン戦でも頭打ちの状態。今回は1400mのGI1戦となるとまず厳しいだろう。                                                                                                                           | 11 | 直線ではインを突いて騎乗は満点だった。1200mのオープンなら馬場や展開次第。                                                      |
| 11 | ジャンダルム    | 荻野極 | △3 | D    | 8    | ブリーヴの子だけあって前走は距離短縮が向いた感じはあり。ただ、ここ2戦は馬場バイアスに恵まれており、差が決まりにくい馬場で相対的に前に行けての激走という感じ。今回は外枠で馬場バイアスに恵まれなさそうですし、1400m戦での1分19秒台の決着を外を回って対応できるかは疑問。                                 | 7  | 外を回ってまずまずの結果。血統イメージ通りに時計がかかる短距離戦が合う馬なんじゃないだろうか。                                              |
| 12 | インディチャンプ  | 福永  | ○  | A    | 1    | ここ1年半ほどの戦績を見ても、マイルの距離で負けたのはアーモンドアイとグランアレグリアだけ。もう前走のマイルCSIは1600mの世界一決定戦のようなレベルだったと思いますし、あれだけ走れていれば今回は断然の存在。ピッチ走法なので内回りコースも合いそうですし、何よりもここでは能力が断然上位だろう。                     | 3  | 外から地力を見せて差し込んできたが3着が精一杯。やはりマイルの方が良かった感じも。来年は6歳となるので、どこまで能力を保てるのがポイントになりそうだ。                  |
| 13 | ブラックムーン   | 和田竜 | 消  | E    | 16   | もう明らかに衰えが目立ってきている感じ。この距離でこの枠ではスピード負けして終わるだろう。                                                                                                                            | 10 | この年齢でこれぐらいやれば上出来。ただ、もうオープン重賞で活躍するのは厳しいだろう。                                                   |
| 14 | キングハート    | 小崎  | 消  | D    | 14   | ここ2戦を見ても1200mのオープンなら上位と言ってもいいレースぶりだが、前走は外差し馬場で外枠には恵まれていた。今回は前走のように外枠がメリットになるレースにはならないでしょうし、単純に外枠で位置を落として何もできずに終わるんじゃないだろうか。                                              | 15 | 今回は外枠で位置が取れずに何もできなかった。1200mのオープンなら上位だが、オープンだと斤量を背負われるのがネック。後はどこまで衰えなくいけるかどうか。                |
| 15 | ミッキーブリランテ | 松若  | 消  | D    | 13   | とにかく一瞬の脚を使ってこそこのタイプ。重賞でもマイル前後の距離で内枠でも引けばやれていいはずだが、今回は大外枠と最悪な条件。前走もよくわからない負け方でしたし、今回はあまり期待できないんじゃないだろうか。                                                                  | 16 | 近走は枠順に恵まれていないが、それにしても負けすぎないイメージ。内枠を引いて脚を溜められそうな時は穴としては考えておきたいが・・・                            |
| 16 | マルターズディオサ | 田辺  | △6 | D    | 6    | 秋華賞は馬場も展開も向かない中で最内を通っての7着なら非常に強い競馬。今回のメンバーでも能力自体は上位だと思うが、一気の距離短縮で1400mとなるとテンに置かれそう。ましてや大外枠となると外を回ることになりそうで、それについて1分19秒台の決着に対応するとすると厳しいんじゃないだろうか。                         | 2  | 血統イメージ通りに距離短縮で結果を残した。1400m〜マイルぐらいなら普通に強い馬なんじゃないだろうか。大外枠からインディチャンプに先着したのは立派だろう。               |
|    |           |     |    |      |      |                                                                                                                                                                          |    |                                                                                              |
|    |           |     |    |      |      |                                                                                                                                                                          |    |                                                                                              |